

評価する際のポイント

< 低学年向けキャリアプログラムコース >

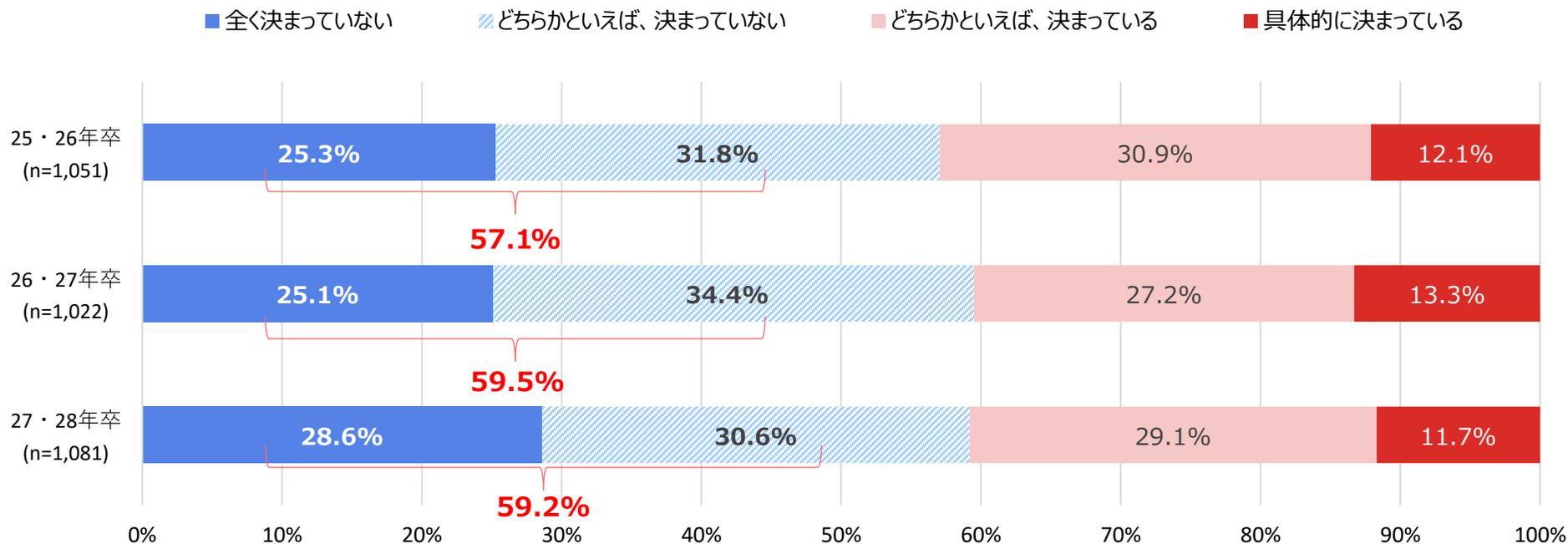
2025年2月 学生選考会



《前提》【調査レポート】 大学1年生・2年生での仕事・キャリアの方向性は決まっているか

大学1年生・2年生の段階で仕事・キャリアの方向性が定まっていない人は60%弱。
また、卒業後を見据えた活動としては、大学のキャリア科目履修や、友人・両親と将来について話し合うといった行動を取っている。

【図1】現時点において、大学卒業後に自分が就きたい仕事・キャリアの方向性が定まっているか



マイナビ大学生低学年のキャリア意識調査 (27・28年卒対象) / 2024年12月13日～12月20日実施



《前提》大学1年生・2年生向けにあるべきキャリア教育とは？

産学協議会では学生キャリア形成支援活動をいくつかの種類に定義しています。
また、これ以外にも様々なキャリア形成支援活動が存在します。

タイプ1

オープン・カンパニー

業界・企業による説明会・イベント



タイプ2

キャリア教育

大学等の授業（講義）や企業による教育プログラム



タイプ3

汎用的能力・専門活用型インターンシップ

職場における実務体験



タイプ4

高度専門型インターンシップ

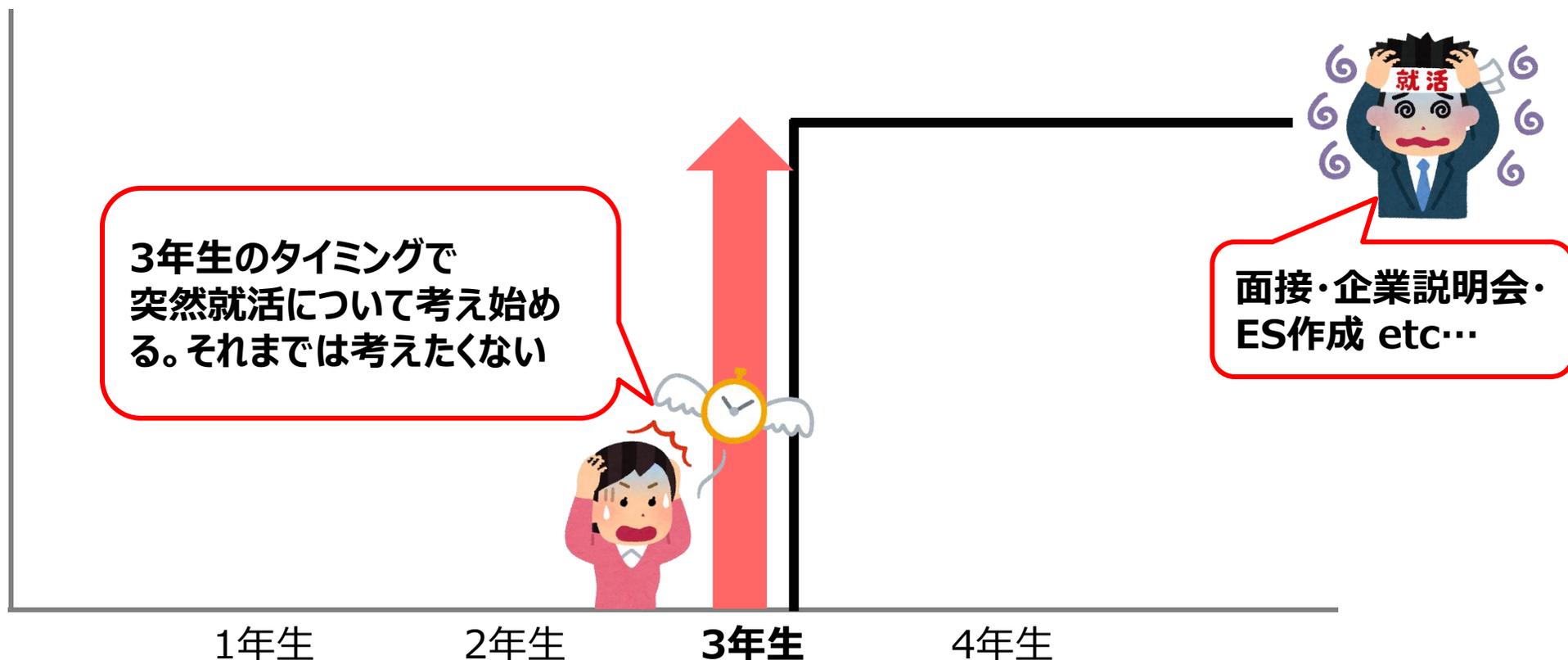
特に高度な専門性を要求される実務を職場で体験（例：ジョブ型研究インターンシップ）



出典：「何が変わるの？ これからのインターンシップ」（採用と大学教育の未来に関する産学協議会）

《前提》大学1年生・2年生向けにあるべきキャリア教育とは？

インターンシップが普及する前は突然大学3年生（修士1年）のタイミングで就職活動が開始し、慌ててしまうという問題がありました。



【就職活動】（読み）シュウショクカツドウ

大学新卒者を主とする求職活動。

希望する企業・職種を選び、説明会に出て、会社訪問、履歴書などを提出し、筆記・面接試験を受け、内定を得るという一連の活動のこと。就職運動。就活。



エントリーシート

年 月 日現在

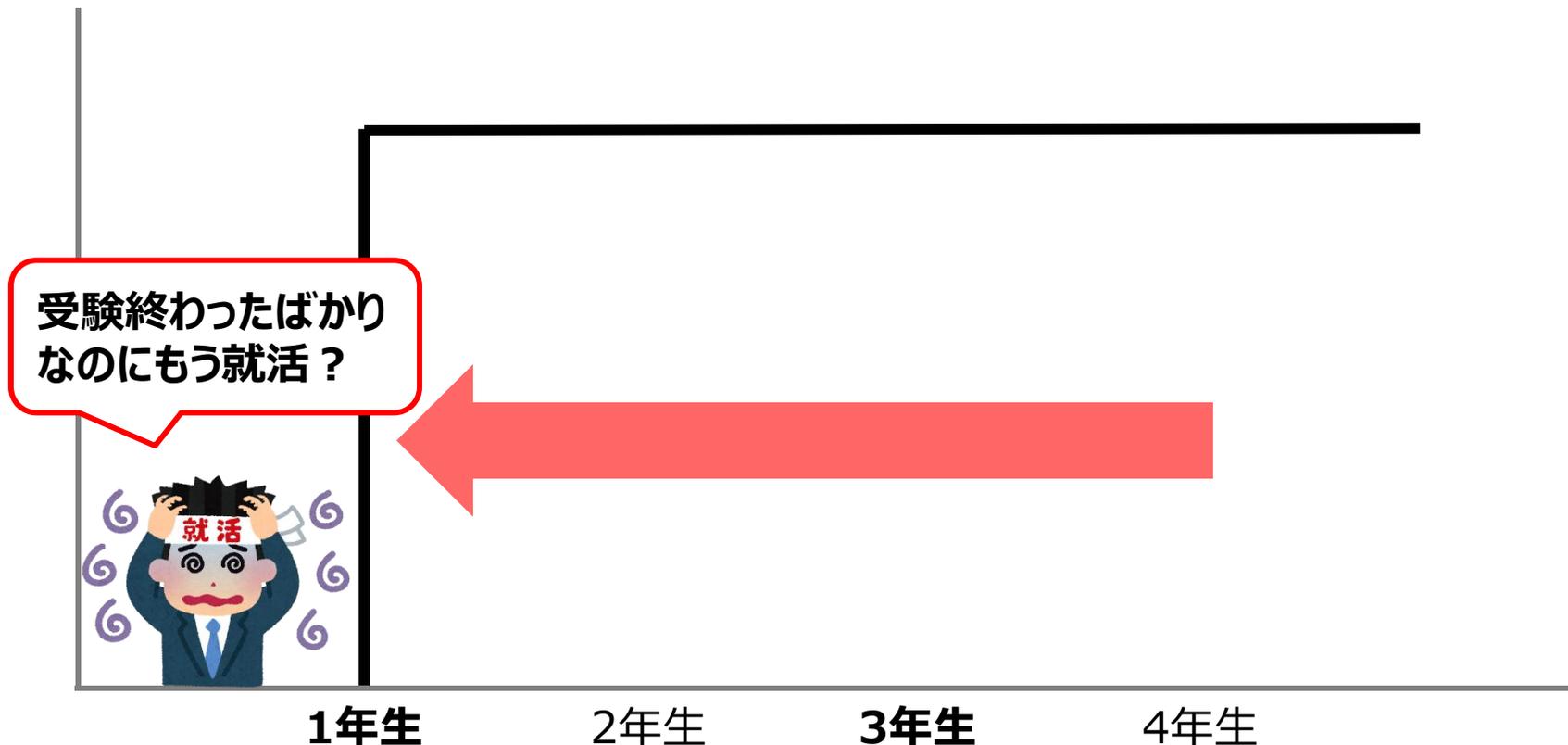
ふりがな				写真貼る位置 1.縦 30~40mm 横 24~30mm 2.本人像が胸から上 3.裏面にシワが入ら ず 4.裏面に保証シ
氏名				
生年月日	明治・大正・昭和・平成	※		
	年 月 日生 (漢 字)		男・女	
携帯電話番号	E-MAIL			
ふりがな				電話 ()
居住所〒				FAX ()
ふりがな				電話 ()
連絡先〒 (居住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)				FAX ()
年 月	卒業・就職 (各項目ごとにまとめて書く)			

出典：コトバンク デジタル大辞泉より『就職活動』

<https://kotobank.jp/word/%E5%B0%B1%E8%81%B7%E6%B4%BB%E5%8B%95-526964#:~:text=%E3%81%97%E3%82%85%E3%81%86%E3%81%97%E3%82%87%E3%81%8F%E2%80%90%E3%81%8B%E3%81%A4%E3%81%A9%E3%81%86%E3%80%94%E3%82%B7%E3%82%A6,%E4%B8%80%E9%80%A3%E3%81%AE%E6%B4%BB%E5%8B%95%E3%81%AE%E3%81%93%E3%81%A8%E3%80%82>

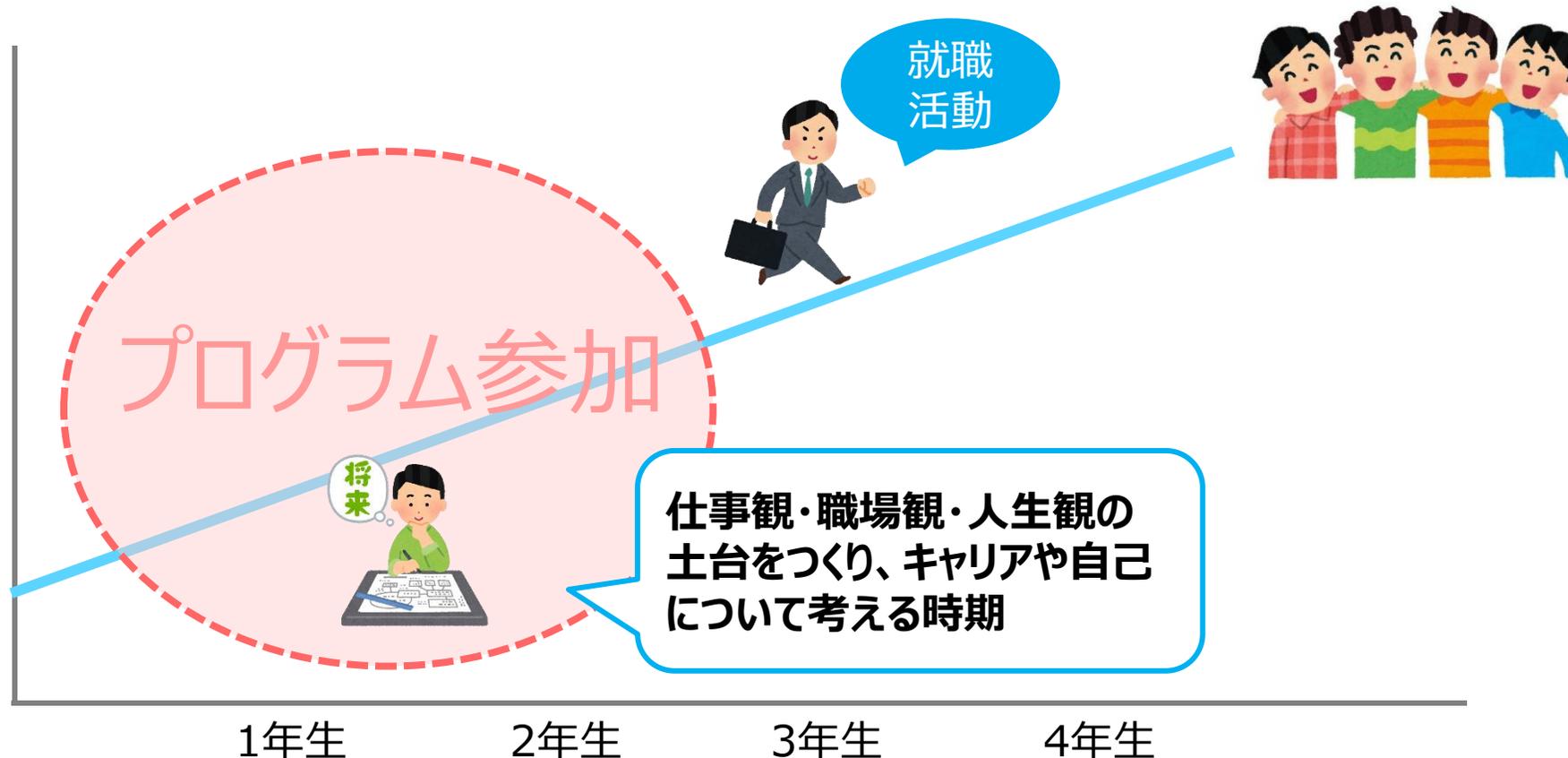


就職活動の早期化は焦るだけでは？



《前提》大学1年生・2年生向けにあるべきキャリア教育とは？

低学年次（大学1年生・2年生）から段階的にキャリア教育に学生が取り組むことで、**キャリアの多様な選択肢を認知できる**ようになるのではないのでしょうか。



キャリアデザインプログラムアワードではこれまでの調査研究の結果、低学年向けプログラム参加を通して、以下のような効果が出ることを望ましいと考えています。

- 仕事観・職場観・人生観の土台づくり
- キャリアにおいて多様な選択肢を認知できる（**キャリア展望**）
- 学ぶ意欲が高まる（**学習意欲向上**）
- 働くことに前向きになる（**就労意欲**）
- 自身に対する理解が深まる（**自己理解促進**）
- 大学生活の変化のきっかけとなる（**大学生活の変化**）

大学1年生・2年生という時期に
どのような体験を実施することで、
望ましい効果を得られるでしょうか？

次ページ記載の視点から議論いただき、
評価をお願いします



応募プログラムに関して以下の視点で議論・評価ください

- ① 目的の明確さ
- ② 教育的効果
- ③ 低学年向けの工夫

① 目的の明確さ

- **プログラムを通じて学生にどのような学びがあるのか狙いが明確になっているか。**

高評価になり得る観点

- **アワードの趣旨**と照らし合わせて適切な目的が設定されている。
- 低学年（大学1年生・2年生）でやるべきことが何かを考慮して設定されている。

低評価になり得る観点

- 明確な目的が設定されていない
- 目的がアワードの趣旨に合っていない
- 低学年次を対象とする上での目的の考慮がされていなさそう

その他

ご自身の視点で低学年次において有効な目的と考えるものについて主観で評価していただき構いません。

※ただし狭い視野で就職活動を有利に進めることのみを狙いとしたもの（例：早期内定獲得や、選考免除等）は望ましくないと考えています。



② 教育的効果

● 学生の学びが深まるようなプログラム設計となっているか。

高評価になり得る観点

- プログラムで設定されている目標に対して、学びが得られる内容と考えられる。
- アワードが設定する「効果の評価項目」や仕事観・職場観・人生観の土台づくりに対してポジティブな影響がある内容と考えられる。
- 他には無い独自の特徴や工夫が見られる。

低評価になり得る観点

- 設定している目的や効果の評価項目と照らして、内容が沿っていないと考えられる。
- プログラム内容に特徴や工夫が感じられない（例：単なる業界・会社説明に留まるなど）

その他

就活年次の学生に対して実施している内容を、単に低学年に前倒しをしたプログラムは望ましくないと考えています。



③ 低学年向けの工夫

- 低学年次の学生が学びを深めたり、参加しやすくしたりするために、効果的な工夫がなされているか。

高評価になり得る観点

- 低学年の特徴を捉えた上で、工夫した施策の記載がある。
- 低学年に強くフォーカスされた要素がある。（低学年限定プログラムなど）
- （学生としてのご自身の主観で）キャリア形成に有益であり参加したいと思える内容である。

低評価になり得る観点

- なぜ低学年にそれをやるべきかの考慮が見られない

その他

就職活動を有利に進められる（例：早期内定獲得や、選考免除等）といった理由ではなく、低学年におけるキャリア形成という観点で、学生自身の皆さんが参加したいと考えるものについて、この項目で加点評価としたい。





■ キャリアデザインプログラムアワードの趣旨

学生の職業観涵養を促進する効果的なインターンシップを始めとするキャリア形成支援に係るプログラムを周知することで、プログラムの質的向上および実施企業数の増加を実現し、学生と企業のより精度の高いマッチングを目指します。

■ プログラム参加を通して得ると望ましい「効果の評価項目」

- **仕事観・職場観・人生観の土台づくり**となる
- キャリアにおいて多様な選択肢を認知できる (**キャリア展望**)
- 学ぶ意欲が高まる (**学習意欲向上**)
- 働くことに前向きになる (**就労意欲**)
- 自身に対する理解が深まる (**自己理解促進**)
- 大学生活の変化のきっかけとなる (**大学生活の変化**)



質問内容	回答
大学や団体からの応募とは何でしょうか？ またどのように評価すべきでしょうか。	大学のキャリアセンターや、地方自治体等もキャリアデザインプログラムを実施しており、応募をいただいております。（大学では一部授業として実施されているものや、外部企業と連携しているプログラムもあります） 評価基準については企業・大学・団体同一となります。
低学年（大学1年生・2年生）に向いているか否かは、主観でよいでしょうか	はい。ご自身の主観で構いません。 ただし、評価基準は先に説明した3つ（目的の明確さ、教育的効果、低学年向けの工夫）を軸に評価ください。

個人評価作業



① 応募資料・評価メモ ダウンロード



② 応募内容を 読み込む



③ プログラムごとの 評価を入力

プログラム名	評価	評価	評価	評価

後のグループワークで
共有してもらいます

チャットに記載されたURLをクリック



別ウィンドウで資料DLページが開きます

4. 個人評価作業

■下記①～③の資料（3種類）をダウンロードしてください

① 評価メモは [こちら](#)

② 評価マニュアルは [こちら](#)

③ 応募シートはグループごとに異なるため下記よりダウンロードしてください。

グループNo.	応募シート
1	https://download.transfer.henнге.com/luWvHIPxNollfH
2	https://download.transfer.henнге.com/ol0hkqfxDZ7gGB
3	https://download.transfer.henнге.com/HJpDjC_jbLHbGt
4	https://download.transfer.henнге.com/8jlfb22bRfmSd
5	https://download.transfer.henнге.com/psTogyFQFJrKrU
6	https://download.transfer.henнге.com/4MPzWwyh52WMYg
7	https://download.transfer.henнге.com/luWvHIPxNollfH
8	https://download.transfer.henнге.com/ol0hkqfxDZ7gGB

- ① 評価メモ
- ② 評価マニュアル
- ③ ご自身が所属するグループNOの資料

3点をダウンロード

ダウンロードした応募資料の確認

▼①企業応募シート ダウンロード

ダウンロード

名前	ファイルサイズ	ウイルスチェック	アクション
▶ 5_1001267_学校シート.pdf	455.86 kB	✓	①ダウンロード
▶ 5_1001427_企業シート.pdf	508.89 kB	✓	ダウンロード
▶ 5_1001565_企業シート.pdf	511.07 kB	✓	ダウンロード
▶ 5_1001812_企業シート.pdf	508.49 kB	✓	ダウンロード
▶ 5_1002756_学校シート.pdf	453.63 kB	✓	ダウンロード

- ①のダウンロードをクリック
- ダウンロードすると法人応募シートPDFが入っています

③評価の入力（個人作業用シート）

- ダウンロードした評価メモ（Excelファイル）を開き、「**個人ワーク**」シートを確認
- 5つのプログラムのIDとタイトルを記載し、個人の評価内容を記載してください。
- この後、グループにて自身がつけた評価を共有し、グループワークを進行します。

プログラム①	
ID	100****
プログラムタイトル	<低学年向け> キャリアを考えるプログラム 2days
評価指標	評価点 評価点をつけた理由・ポイント（プラス評価・マイナス評価）
①目的の明確さ	3 低学年次のアイデアを採用したワークショップで、特に○○○という点が低学年のキャリアを考える上で～～～と感じた。
②教育的効果	5 内容は○○の流れが○○であり、キャリアに寄与しそう。ただ○○という点が～と感じたので、点数は○点にした。
③低学年向けの工夫	9 低学年時の学生のことを考え、○○○という点でさまざまな工夫をしていると感じた。遊び心を感じる
合計点(自動計算)	17
その他メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・他プログラムと比較して○○○という点特徴的。 ・～～～の内容が低学年時に受けられると、将来○○○になりそう。

・ 項目ごとに点数を選択し、それぞれの項目でその点数を選択した理由を記載
 ・ なぜその点数につけたのかのメモを材料に、次のグループワークで議論いただきます。

・ その他、グループワーク時に使えそうな点や気になる点などがあれば自由に記載
 ※メモなので必ず埋めなければならないというものではありません。思考の整理としてご活用ください。



③ 評価入力時の注意点

- 3つの評価項目（①**目的の明確さ** ②**教育的効果** ③**低学年向けの工夫**）と各評価ポイントを読み、各項目採点してください。
- 点数が高い方が評価が高く、全く評価が出来る要素がない場合には0点となります。
- 各項目に対して、なぜその点数をつけたのか理由を明記してください。（プラスの評価をしたポイント、マイナスの評価をしたポイントなど）
- 割り振られたプログラムによっては全て高評価／低評価になる可能性もあります。無理な線引きをせず、率直な結果を記入してください。



じっくりと読んでください！

- ①応募資料をダウンロード
- ②応募内容を読み込む
- ③プログラムごとに評価を評価メモに記載

- ・ 情報シートに記載のあるIDは管理IDのことを指します
- ・ 3つの評価指標で、各項目を採点
- ・ 評価点をつけた理由・ポイントをメモください（次回のグループワークで利用します）

グループ作業



① 役割分担

ファシリテーター/タイムキーパー/発表者/評価シート入力者



② メンバーの評価を共有



③ グループの総意をまとめる



④ グループ用 評価フォームへ記入

②メンバーの評価を共有&③全体の総意をまとめる

- グループとして担当プログラムに最終的な評価を付けてください。
- Excel「GWプログラム①～⑤」のシートを利用します

グループ名 (Zoomのルーム番号)	1
--------------------	---

ID	100****
プログラムタイトル	<低学年向け> キャリアを考えるプログラム 2days

5プログラム分
IDとタイトルを記入ください

メンバーの名前	田中	佐藤	鈴木	高橋	小林	平均点 ※自動計算	備考
①目的の明確さ	3	4	3	4	2	3.2	・～～という点が高橋プログラムと異なり、 ・ただ◎◎という点は他に無く、低
②教育的効果	6	8	4	7	4	5.8	・◎◎の内容が～～～～だった。
③低学年向けの工夫	5	9	4	7	3	5.6	・◎◎という内容がキャリアを考える上
合計点(自動計算)	14	21	11	18	9	14.6	

各メンバーの評価項目ごとの点数を記載

備考欄はメンバーの意見をメモするなど活用ください

ディスカッション後評価ランク	合格A (次の選考会で議論してほしい)
評価ランクを選択した理由	・コミュニケーションの機会が多い、社員のリアルな声を聞ける点が良いと思った。 ・このプログラムの目的が～～と明確であり、また～～～と感じた。
グループ内担当プログラム内での順位	3位

最終的な評価ランク、評価ランクを選択した理由、担当プログラム内での順位を記載

④ 評価フォームの入力

WORKSHOP
学生選考会

5. グループ評価作業

■グループ評価入力フォーム

個人評価の結果を共有した上で、グループ内で各プログラムに順位をつけてください。
グループ代表者がまとめて、回答を入力してください。

・グループ評価入力フォーム（プログラム用）は[こちら](#)
※1プログラム毎にフォームに入力してください。

・グループ評価入力フォーム（プロセス用）は[こちら](#)
※ 回のみ入力してください。

- 先ほどの資料DLページにリンクがあります（チャットにもURL記載します）
- グループ評価フォームは、「**プログラム用**」と「**プロセス用**」の2種類あります
- 「プログラム用」は1フォーム内で5プログラムまとめて入力してください。
- 「プロセス用」は各グループ1回のみ回答してください
- 回答は代表者がまとめて実施してください

第8回 学生が選ぶキャリアデザインプログラムアワード
【グループ用】プログラム評価入力フォーム（低学年向けキャリアプログラムコース）

・グループは複数1回のみがご利用ください。
・こちらの回答フォームはグループの各プログラムの評価を入力するためのものです。
1つのプログラムについて、それぞれの評価内容を入力してください。

* 必須

グループの情報について回答ください

代表者1名が以下のフォームに入力ください

1 ZoomのブレイクアウトルームNo.をご入力ください*

回答を入力してください

第8回 学生が選ぶキャリアデザインプログラムアワード
【グループ用】グループ評価のプロセスについて（低学年向けキャリアプログラムコース）

・グループの代表者1名がご利用ください。
・こちらの回答フォームはグループの議決プロセスを確認するためのものです。
グループで話し合ったプログラムの評価付けが全て終了した後に実施ください。
・回答は1回のみです。

* 必須

1. ZoomのブレイクアウトルームNo.をご入力ください*

回答を入力してください

2. 代表者1名をフルネームでご入力ください*

回答を入力してください

④ 評価フォーム入力上の注意

プログラム用

- グループに割り振られたプログラムの順位をつけてください。
- それぞれのプログラムについて、以下の選択肢の中から適切な分類を付与してください。

合格S：賞をあげたい 合格A：次の選考会で議論して欲しい 不合格：もう議論なくて良い

- グループによっては、全て高評価／低評価になる可能性もあります。無理な線引きをせず、皆さんの議論の中での率直な結果を記入してください。
- 各項目に対して、なぜその点数をつけたのか理由を明記してください。（プラスの評価をしたポイント、マイナスの評価をしたポイントなど）

プロセス用

- グループでの意思決定のプロセス・決定要因を記載してください。この内容は後ほどの発表を予定しておりますのでグループごとに回答内容を管理しておいてください。

グループ^o評価作業

- ① 役割分担 (ファシリテーター／タイムキーパー／発表者／評価フォーム入力者)
- ② メンバーの評価を共有
- ③ 全体の総意をまとめる
- ④ 評価フォームへ記入 (プログラム用／プロセス用)

グループ発表



「プロセス記録シート」で記入した項目のうち、

評価UP/DOWNへの影響要素

を発表いただきます
※1グループ2分程度

個人再評價



- ① グループでの議論を経た上で、
初期採点内容を再検討
- ② 検討結果をプログラムごとに評価記入、
フォームに入力し送信する

③ 評価フォームの入力

8. 個人評価再作業

グループでの議論を経た上で、初期採点内容を再検討してください。

■プログラムごとに個人評価入力フォームに入力

個人評価入力フォームは[こちら](#)

※1プログラム毎にフォームに入力してください。

- 先ほどの非公開ページからリンクがあります（チャットにもURL記載します）
- 1プログラムにつき、1フォーム入力、つまり5プログラム評価の場合は5回入力する形をとっています

第8回 学生が選ぶキャリアデザインプログラムアワード
【個人用】プログラム評価入力フォーム（低学年向けキャリアプログラムコース）

このフォームは評価したプログラムに対して、個人の最終評価を入力いただくためのものです。

【評価に際しての注意点】
■3つの評価項目（①目的の明確さ ②教育的効果 ③低学年向けの工夫）をそれぞれ採点してください。点数が高い方が高く、全く評価が出来る要素がない場合は0点となります。

■各項目に対して、なぜその点数をつけたのか理由を明記してください。プラスの評価をしたポイント、マイナスの評価をしたポイントなど

■1つのプログラムに対してのみ、本フォームではご回答ください。5つ分全て評価入力いただくために、本フォームは5回送信ください。
※全プログラム送信完了していない場合は謝礼のお支払いの対象外となります。

* 必須

1
貴方のグループNoを記載ください（入力者照会用 / ZoomのグループNo.です） *

回答を入力してください